

やまた 広報

心静かに芸術の秋を満喫

11月16日、山田美術同好会（山根ノブ子会長・会員10人）では、洋画講座を行いました。県芸術文化講座として開催されたもので、この日は会員5人が参加。県芸術文化協会常任理事の及川久さんを講師に迎え、水彩画の指導を受けました。参加した皆さんは心静かにキャンパスに筆を走らせながら、芸術の秋を満喫していました。



No
928

今号の主な内容

マイバッグ始めませんか
管内で飲酒運転検挙者が多発
健全化判断比率などを算定・財政計画2008
叙勲～長年の功績に光～
みんなのスペース
町のわだい

2～3
4
5
6
8～9
10～11

CONTENTS

12月1日号 2008

誰でも手軽にできる
環境にやさしい運動



▲取材にご協力いただいた
木村千種さん（中央町・64）

マイバッグ 始めませんか

「マイバッグ持参運動」をご存じですか。これは、石油資源の節約やごみの減量を目的に、バッグを持参して買い物をしてレジ袋の使用量を減らそうという資源保護活動の一つで、全国的に取り組みが進められています。今号では、マイバッグ持参運動についてご紹介します。

レジ袋町内で年間500万枚

買い物をしたとき、買った物を入れるためにもうレジ袋。このレジ袋は、1年間に全国でおよそ305億枚が使用されており、国民1人あたり約250枚、町内では約500万枚が使用されている計算になります。レジ袋1枚を作るためには、18・3リットルの石油が必要とされ、町内分だけで91500リットル、ドラム缶（200リットル）に換算すると457本分の石油が消費されていることとなります。

また、このレジ袋がすべてごみになった場合、1枚10gとすれば年間50tが焼却処分され、地球温暖化の原因にもなる二酸化炭素の増加につながります。このことから石油資源を節約しごみを減量しようと、レジ袋の使用量を減らす取り組みが全国で進められています。

全国で広がるマイバッグ
レジ袋削減の取り組みの一環

実施します。参加店でマイバッグを持参して買い物した方に対し、さまざまな特典を用意しています（3ページ参照）。

また、町内のスーパーではすでにマイバッグ運動に取り組みしていますが、このほか独自の取り組みとして、買い物かごの貸し出しを行っています。300円程度の料金を支払えば無期限で使用することができ、かごを返却すればお金が戻ってくる仕組みになっています。

◇ ◇ ◇
家庭の中から無駄を無くし、省資源やごみの減量を進めるためには身近なこと、自分から出来ることから実践することが大切です。皆さんもちょっとした心掛けて簡単に実行でき、ちょっとお得な「マイバッグ持参運動」を明日から始めてみませんか。

マイバッグを使っている 木村さんの買い物を取材



1 レジで「レジ袋不要」のカードを取り、買い物かごに入れておきます。



2 会計が済んだら、買った物を袋に入れるだけです。面倒な手続きはありません。

12月1日から マイバッグ運動をスタート さまざまな特典をご用意

山田町市街地活性化委員会（佐藤信逸委員長）では、12月1日からマイバッグ運動をスタートします。参加店でマイバッグを持参して買い物をすると、エコポイントとして店舗ごとにさまざまな特典が用意されています（店舗によって特典の内容は変わります）。

参加店には、下記のステッカーが掲示されていますので、皆さんもぜひマイバッグを持って買い物へお越しください。

▶参加店ステッカー



参加店を募集

山田町市街地活性化委員会では、マイバッグ運動の参加店を引き続き募集しています。希望する方は、下記までお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町市街地活性化委員会（山田町商工会内 ☎82-2515） へどうぞ。

利用者にインタビュー

便利でお得なマイバッグ 今後も使っていきたい



福士 幸代子さん
（大沢・37）

わたしがマイバッグを始めたのは、おばからバッグをもらったのがきっかけでした。

以前はレジ袋がかなりたまっていたのですが、マイバッグを始めてから少なくなっただけで、ちよどいいですね。

また、スーパーで回収している発泡スチロールのトレーを持って行くとき、入れる袋としても役立っています。

何かと便利でお店によってはポイントや特典が付くこともあるので、これからもマイバッグを使っていきたいと思います。

中学生の「税についての作文」



税についての作文で入賞した豊間根中の皆さん

豊間根中の7人が入賞

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が募集した中学生の「税についての作文」で、豊間根中3年の7人が入賞しました。同作文は、税の仕組みや役割を正しく理解してもらおうと毎年実施されているもので、全国7109校から51万2873編の応募がありました。

▼入賞者 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞：佐々木瞳、岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞：佐藤桃、古舘啓介、勝山和弥、宮古税務署長賞：村木祐太、豊間根和、宮古・下閉伊地区納税貯蓄組合連合会会長賞：豊間根愛実 《敬称略》

全国納税貯蓄組合表彰受ける



長年の活動がたたえられて

有楽町第1納税貯蓄組合の齋藤清兵衛組合長（八幡町・93）と大浦6区納税貯蓄組合の阿部シメ組合長（大浦・69）がこのほど全国納税貯蓄組合から表彰されました。齋藤さんは34年、阿部さんは33年にわたり納税貯蓄組合長として組合員の円滑な納税に尽力されました。その長年にわたる活動が評価されたものです。齋藤さんは「ありがたいことです。皆さんに助けられてここまで続けることができました」、阿部さんは「皆さんの支えがあったことで、感謝しています」と話していました。



宮古管内で検挙者が多発

飲酒運転は今すぐやめよう

ています。

事故の影響は家族にも

国内でも飲酒運転による事故のニュースが後を絶ちません。事故を起こせば本人とその相手だけでなく、それぞれの家族の人生までもが大きく変わることになってしまいます。事故を起こしてしまつてからでは、いくら後悔しても取り返しはつきません。

「これくらいなら大丈夫」という軽い気持ちで、重大な交通事故を引き起こす原因になります。自分のため、家族のためにも、飲酒運転は今すぐやめましょう。

らも、非常に多いことが分かります。このうち、5人が人身事故や物損事故を起こして逮捕されることになりました。

年末は忘年会などでお酒を飲む機会が増える時期。お酒を飲むと気が大きくなり、危険な行為を危険と感じなくなるだけでなく、判断力や注意力も低下し、重大な事故を起こしかねません。また、アルコールの影響は思いのほか長く持続します。たとえ酔いの自覚がないからといってハンドルを握ることがないよう「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」を徹底することが大切です。

昨年法律改正で罰則が強化

昨年6月からは道路交通法が改正され▽酒酔い運転は5年以下の懲役または100万円以下の罰金▽酒気帯び運転は3年以下の懲役または50万円以下の罰金▽飲酒検知拒否は3カ月以下の懲役または50万円以下の罰金——と、大幅に罰則が強化され

12月1日から10日まで、「広げよう どうぞの気持ちと 車間距離」をスローガンに、冬の交通事故防止県民運動が展開されます。重点項目は▽高齢者の交通事故防止▽飲酒運転の根絶▽スピードダウンの徹底——の3点です。一人一人がルールを守り、正しい交通マナーで事故を防ぎましょう。

10月末現在、本年度町内で発生した人身事故は25件。亡くなった方こそありませんが、けがをした方は34人、物損事故は107件発生しています。

これから本格的な冬を迎え、積雪や路面の凍結などで路面の状況は悪くなります。気持ちを引き締め、いつも以上に安全運転を心掛けましょう。

飲酒運転検挙10月に6件

宮古警察署管内では、10月に入ってから飲酒運転による検挙が6件ありました。9月までは月2、3件の発生だったことか



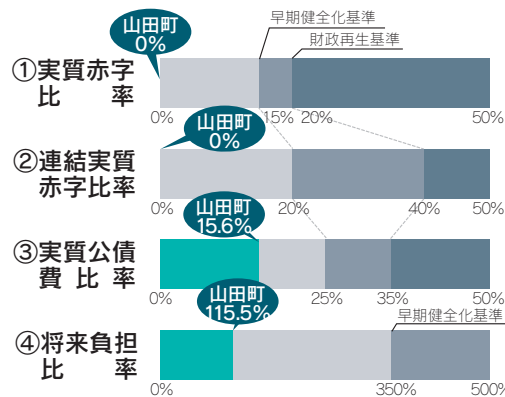
【用語解説】

- ①実質赤字比率…一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。
- ②連結実質赤字比率…すべての会計の赤字や黒字を合算し、山田町全体としての財政運営の深刻度を示すものです。
- ③実質公債費比率…借入金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。
- ④将来負担比率…一般会計の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担の残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。
 - 早期健全化基準…町の財政状況が要注意ゾーンに達する基準値。上記の①～④のいずれかがこの基準を超えると、財政健全化のため対策を取らなければなりません。
 - 財政再生基準…町の財政状況が危険ゾーンに達する基準値。上記の①～③のうち1項目でもこの基準を超えると町は財政再生団体(民間でいう倒産)となり、国の管理下で財政再建対策が取られることとなります。
- ⑤資金不足比率…公営企業の資金不足を、公営企業の料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。
 - 経営健全化基準…公営企業の経営状況が要注意ゾーンに達する基準値。この値を超えると財政健全化のため対策を取らなければなりません。

町では、平成19年度の健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算定しました。これは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により財政の健全性を判断するための指標と基準が定められ、算定と公表が義務付けられたことによるものです。この結果、町ではすべての指標で国が定める基準をクリアしていますが、今後より一層財政の健全化に努めます。

健全化判断比率と資金不足比率を算定 すべての指標で基準をクリア

◆健全化判断比率



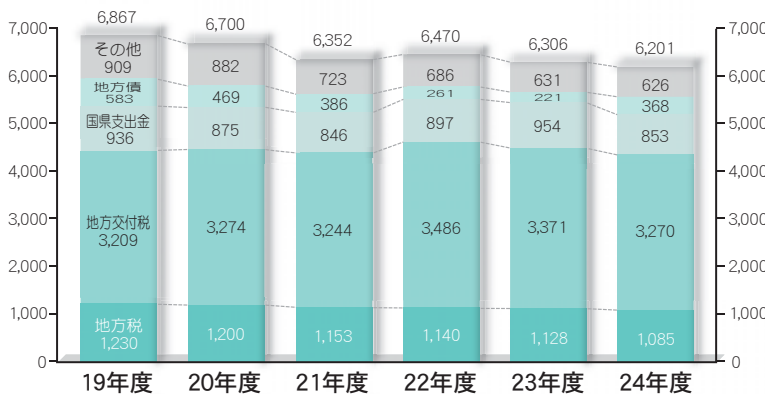
◆資金不足比率

本町の資金不足比率はすべての公営企業会計(上水道事業、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業)で0%となり、経営健全化基準の20.0%をクリアしました。

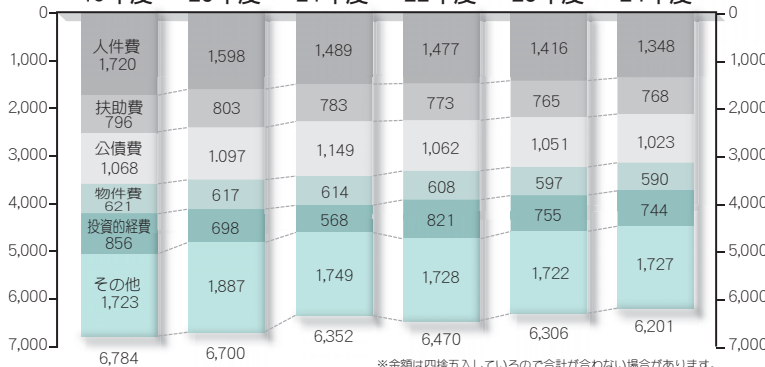
◆財政計画 (平成19年度～24年度)

(単位：百万円)

歳入



歳出



*金額は四捨五入しているので合計が合わない場合があります。

財政計画 2008

町では、中長期的視野に立った財政運営を進めるための「財政計画2008」(一般会計)を策定しました。

これは昨年度策定した「財政計画2007」を平成19年度決算統計の実績や平成20年度普通交付税の決定額を基に見直したもので、第8次山田町総合発展計画(平成18年度から22年度までの5カ年間)を実現するための財政運営の指針となるものです。町は、これまで財政再生団体(民間でいう倒産)への転落を回避するため、行政改革に沿って人件費の削減や公共事業の見直しを進め、歳出規模を縮減してきました。

今後も身の丈にあった健全な財政運営に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

叙位・叙勲

～長年の功績に光～



正六位が贈られた
故 湊五郎さん
(境田町・83)

正六位

住民の代表として尽力

元町議会議員で旭日双光章を受けている故湊五郎さんに、このほど叙位として正六位が贈られました。湊さんは、昭和42年4月、町議会議員選挙で初当選。この間、建設常任委員会委員長、総務常任委員会委員長、同副委員長を歴任

し、8期32年にわたり、地域住民の代表として力を尽くされました。湊さんは7月27日に逝去されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。

正六位・旭日双光章

町漁業界の中心的役割

10月13日に逝去された元県漁業共済組合副組合長の阿部金一さんに、死亡叙勲として正六位・旭日双光章が贈られました。阿部さんは昭和31年大浦漁業協同組合に入職。58年組合長に就任し、町漁業界の中心的役割を果たされました。

また、県漁業協同組合連合会理事をはじめとした県内系統団体の要職を務め、水産業の振興に大きく貢献されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。



故 阿部金一さん
(大浦・81)
水産業振興功勞
(元県漁業共済組合副組合長)

瑞宝双光章

生徒の健全育成に心砕く

福士さんは戦後間もない昭和22年、教職に就かれました。以来、町内をはじめとした各小中学校を歴任し、56年に退職するまでの33年間にわたり教育の振興に尽力されました。在任中は、生徒一人一人の状況を把握することに努め、生徒と向き合うことに心を砕き、学力の向上と心身の健全育成に力を注いだ福士さん。「このような榮譽をいただき、光榮に思います」と話していました。



高齢者叙勲
福士健次さん
(織笠・88)
教育功勞(元公立小学校長)



高齢者叙勲
佐々木長榮さん
(山田・88)
地方自治功勞(元町議会議員)

旭日単光章

関口児童館の設立を提唱

佐々木さんは、昭和38年に地域住民の代表として町議会議員に初当選。以来、50年4月までの3期12年間にわたり地方自治の発展に尽力されました。また、児童館の必要性を提唱し関口児童館の設立に携わり、設立後は同館館長も務めるなど、地域のために力を尽くされました。佐々木さんは「大変名誉なことで、ありがたいと思っています」と受章の喜びを話していました。



秋の叙勲
船越光政さん
(船越・71)
郵政事業功勞(元特定郵便局長)

瑞宝双光章

新巻きサケ宅配便を推進

船越さんは昭和35年郵便局に入局。45年から船越郵便局長を勤め平成15年に退職するまで43年間にわたり郵政事業の発展に努められました。また、宅配便に押される状況を見かねて新巻きサケの宅配便を推進。5万個を超える売り

上げにつなげました。受章について「内助の功をはじめ、皆さんに支えられてのことです。わたしにかかわってくださった皆さんに感謝します」と笑顔で話していました。

旭日単光章

農業委員会委員務め28年

武藤さんは、昭和55年から現在まで28年にわたり町農業委員会の委員、平成10年から19年まで同会会長を務め、農業の振興と発展に力を注いでこられました。また、平成2年には宮古地域農業共済組合の理事、14年には同組合の組合長に就任され、共済組合事業の円滑な運営に尽力されました。武藤さんは「光榮なことで恐縮しています。今後も農業発展のため、微力ながら力を尽くしたい」と話していました。



秋の叙勲
武藤清吉さん
(北浜町・72)
農業振興功勞(元農業委員会会長)



奥州前沢ミニマラソンリトルの部

本町児童男女とも1位



野口結希乃さん
(豊間根小6年)



福土広大君
(荒川小6年)

第26回スポニチ奥州前沢マラソンのミニマラソンリトルの部で、福土広大君(荒川小6年)と野口結希乃さん(豊間根小6年)が、男女別でそれぞれ優勝しました。

大会は11月2日に奥州市前沢区で行われ、ミニマラソンリトルの部(4・21キロ)には県内外から172人が参加。福土君はスタートからトップを独走し、15分58秒の男子1位(総合1位)でゴール。野口さんは序盤で2位につけると、折り返し地点で首位に立ち、16分41秒の女子1位(総合3位)でゴールを切りました。なお、男女それぞれ1位となった2人には、谷川賞が贈られました。

福土君は「優勝できてうれしいです。中学校では野球部に入るつもりですが、走るのが好きなので陸上もやってみたい」、野口さんは「3位入賞を目指していたので、優勝してうれしいです。」と喜びの声を寄せてくれました。

県少年空手道選手権大会

豆拳士5人が上位に入賞



空手道豊志会スポ少の尾形瑠香さん



写真左から松濤館山田の福士尚人君、福士健斗君、坂本磨伊さん、狩元優姫さん

県スポ少剣道大会で黒澤君が優勝果たす



黒澤剛君
(山田南小4年)

第34回岩手県スポーツ少年団剣道大会で、斉心館山田の黒澤剛君(山田南小4年)が優勝しました。大会は11月3日、県営武道館で行われ、黒澤君が出場した4年生以下個人戦の部には、県内から132人が参加。黒澤君は「優勝できてうれしい。一緒に練習してきたみんなのおかげです」と話していました。

第30回県少年空手道選手権大会で、松濤館山田と空手道豊志会スポ少の豆拳士たちが上位に入賞する活躍を見せました。

大会は10月26日に県営武道館で行われ、県内の小・中学生が学年別に組手と形で日ごろの練習の成果を競い合いました。入賞した児童は次のとおりです。

▽形 男子小学1年の部：福士健斗(山田幼稚園・5歳)2位 同2年の部：福士尚斗(大沢小)優勝 女子1年の部：尾形瑠香(豊間根小)3位 同2年の部：坂本磨伊(山田南小)3位

▽組み手 女子3年の部：狩元優姫(山田南小)3位(敬称略)

大久保君(宮古商2年)が優勝



大久保晴規君
(宮古商業2年)

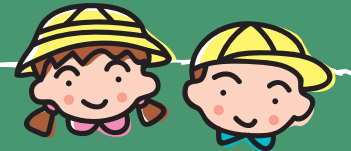
県高校新人大会レスリング競技で、宮古商2年の大久保晴規君が優勝しました。

大会は11月9日に宮古市で開かれ、大久保君が出場したフリースタイル66キ級には15人が出場。予選リーグ決勝リーグともに全勝し、見事優勝しました。

大久保君は「優勝できてとてもうれしいです。2月に行われる東北選抜大会では、決勝進出を目指して頑張ります」と抱負を述べてくれました。



ほくのゆめ



ささき しゅん くん
(大浦保育園・6)

大きくなったらプロ野球選手になりたいです。ピッチャーになっていっぱい三振をとるぞ。

熱意伝わる作品に時を忘れた休日

今年も町民芸術祭の作品展に足を運びました。毎年、軽く見て回ろうと思うのですが、会場へ入るとそうはいきません。見覚えのある名前を目にしたり、目を見張る数々の作品に作者の方々の熱意が伝わってきたり、自然と足が止まり時間の経つのも忘れてしまいます。おかげさまで快い休日となりました。

3カ所もの会場を巡って鑑賞するには多少なりとも体力が要り、普段の運動不足も反省させられました。そんな私の勝手な思いなのですが、どこか一角にでも一般の見学者用のちょっとしたお休み所があればありがたいなあ、と思いました。

附田心 (飯岡・48)

作る喜び味わった文化祭への出品

秋になると文化祭に向けての声が届いてくる。何か出品したいとあれこれ考えて日傘に決めた。古くなった日傘の表替え、表布はどこにもある木綿の風呂敷を利用し、仮縫いして本体に合わせ、バランスをみながら苦心して出来上がったときの喜びは、自作した人でないと味わえないと思う。自分で、下手でもよくやると作をながめながら、根気に満足感。自作で余生を楽しみたいと思っている昨今である。

菊地サカエ (織笠・73)



アンパン (13)



マリオ (10)



山崎寛奈 (8)



Betty's Blue (1)



イラスト



坂本ひより (12)



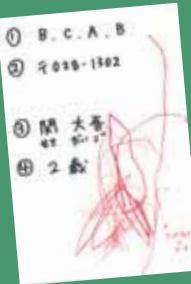
A O O ()



ミッキー (11)



姫神 (13)



関大吾 (2)



Miho (3)



湊としき (10)



リロイ (11)



福館萌 (9)



沼崎優花 (11)



坂本よしえ (44)



チエリー (11)



スマイル君 (?)



福土正子 (69)



湊ゆづき (8)



関大斗 (3)

心動かされた「やまだの歴史人物誌」

11月1日号の「やまだの歴史人物誌」(佐藤仁志様著)にて、下山清と白土キクさんの結びつきが詳しく述べられていました。山田短歌会元会長の故浜村半蔵先生がお元氣な折、歌会にて教わりましたので懐かしく再び感動致しました。下山清の歌集「わくら葉」も読みました。

浜村先生に亡くなられ、作歌する気力もなくて3年、短歌会は続けるようにとの先生の遺言に背き休んでいた自分を恥ずかしく思い、先生に申し訳なく反省しております。やまだの歴史人物誌を執筆して下さった佐藤仁志様に感謝し、少しずつ歌を詠む自信を取り戻すことができました。

目も見えず耳も聞こえぬ四重苦の歌人下山清の歌碑と、隣に移動された西塔幸子の歌碑に手を合わせて参りました。
佐藤豊子 (境田町・69)

山田よいとこ好きな町 (19)

関谷の平安荘の真向かいに「杉の下」佐藤家の手長大明神がある。縦の木の太木がそそり立っているのですが分かる。この縦の木は、日露戦争のとき関谷の出征兵たちが記念に植えていった木だそうです。とすると、植えてから約90年になるのだろう。木の下に大きな岩があって、この小山に祭ってあるのが手長明神様である。村の長老の話では、集落に悪い者がやってくと、その長い手で捕らえて懲らしめたのだそうだ。こんな昔話を聞くと、村人の古き良き時代の生きざまが思い浮かび、夢見る心地がするではないか。

ここからまた関谷川を下り少し行くと、道路の右側に小さなお地藏さんが祭られている。お話によれば、なんでもまだ幼い小学生の男の子が車にはねられ亡くなった場所だそうだ。その死を哀れんだご家族が、事故の場所に小さなお地藏さんを建立して交通祈願をなさったとのこと。見るからに可愛いお子さんの表情をした小さな像である。拝してお顔を眺めると、かすかな笑みをたたえて、何とも心に染みるお顔をしている。今やモータリゼーションの時代、お互い交通安全にはくれぐれも心すべきだとあらためて教えられる場所である。

なお、川を下って関谷橋の袂に、太平洋戦争の終戦に近いころ山田湾で戦死なさった海軍兵の方々を祭った記念碑があることは、多くの皆さまもご存知と思いますが、実はこの方々はわたしの戦友です。太平洋戦争の開戦直前から終戦まで足掛け5年もの長い間同じ艦隊に所属して、いわゆる苦楽を共にし最後まで戦い続け、終戦を迎えた掛け替えのない戦友の方々です。敵機の奇襲で亡くなられた方々のご遺体は、先に述べた手長明神の場所で荼毘にふされ、この橋の袂に祭られました。このことについては私ごとになりますので詳細は省きますが、町立図書館にある「あゝ一号掃海艇」や「海ゆかば」の貸し出し本に詳しく書かれていますので、ぜひお読みくださるようお願いします。

(つづく)

ペンネーム・山田北州 (山田・87)

念願かなった自衛隊基地見学会

10月31日、高齢者大学地区教室のイベントとして船越地区福寿会で「航空自衛隊山田分屯基地見学会」が行われたが、抜けるような好天に恵まれたその日の参加者は25人余りだった。私は車酔いを気にしたのだが、車両からの紅葉や下界の眺望に見とれ、酔う暇もなかった。今頃基地までの道路が舗装でないのが気がになり、ガイドの隊員さんに聞くと、冬季間は路面の凍結によるスリッパ事故の無いようにとのことで、納得した。やがて基地に着き下車すると、下界の遠望は異国にでも行ったような錯覚さえ感じた。荒神、弁天島など目にしたとき、つな山田に生を受けた幸福感が心に込み上げてくるのを覚えた。そして楽しみの昼食はやはりバイキング式で、カレーライスがまた基地ならではの風味で舌鼓を打った。その後、基地内見学では第37北部航空警戒隊の名のもとに昭和32年に展開以来、太平洋守護神として国防の役を担っているという。そして全国からの隊員の中で地元出身者に会ったりしたが、山田弁で会話したとき、親近感がわき緊張の薄れるのを覚えた。

基地内施設の見学を終え午後1時半頃に下山したが、帰路は公民館前まで30分、私たちは身近なこの基地を目のあたりにして、日ごろの念願がかなった見学会だった。
齋藤忠雄 (船越・83)

やまだ文芸広場

- 秋深く紅葉踏み分け鳴く鹿の
声ぞ聞く時秋は悲しき
菊地孝進 (船越・86)
- 月あかり心安らぐひとときの
親友なりて人生語る
大町テイチ (大沢・?)
- 仏前に座りて拜む男孫やさし
母の遺影にかすかなる笑み
大川ヒメ子 (大沢・64)
- 手数料理はおぼる孫にいやされて
山崎栄子 (船越・59)
- 承らえて今更しのふ海ゆかば
ペンネーム・菊地閑悟 (山田・87)
- 人間も冬眠するか灯油高
佐藤兼男 (荒川・82)
- 「幸せのクローバー」
幸せのクローバー(4つ葉のクローバー)は、なかなか見つからない。でも、身近な所に幸せのクローバーはあるのです。
① 動けることの幸せのクローバー
② 3食ご飯が食べられる
③ 物があるから生活できる
④ 支えてくれる人がいる
⑤ 生きてこれたこと
⑥ 笑顔いっぱい幸せのクローバー
⑦ どんなことがあっても負けない
⑧ 両親へ育ててくれてありがとう、感謝のクローバー
⑨ いつまでも忘れずにいたい
佐藤啓子 (船越・?)

◆投稿規定 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書を添削することがあります。
◆あて先 〒028-1392 (住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へ。



今月の題字
かのん
赤松花音ちゃん
(山田南小3年)

町のわたい

船越の伊藤喜藏さんが100歳 ともに笑顔で長寿を喜び合う

船越の伊藤喜藏さん(明治41年生まれ)が11月19日に100歳を迎えました。22日には沼崎喜一町長が自宅を訪れ「おめでとうございます。元気で長生きしてください」と長寿祝い金を手渡しました。伊藤さんは身の回りのことは自分でこなし、近くを散歩することもあるなどとても元気なご様子。この日伊藤さんはパースデーケーキのろうそくの火を力強く吹き消し、お祝いに集まった親族の皆さんとともに長寿を喜び合っていました。



第26回県海の子絵画展 昆君(織笠小6年)の作品が最優秀賞

第26回岩手県海の子絵画展(県信漁連、県内漁協主催)で、織笠小6年の昆雅人君が最優秀賞の信漁連代表理事会長賞に選ばれました。沿岸の小中学生を対象にしたもので、小学生の部には1,194点の応募がありました。昆君の作品は、昆君自身がホタテの汚れを落とす作業をしている様子を描いたものです。受賞について、昆君は「とてもうれしいです。絵を描くことが好きなので、これからも絵を描き続けたい」と喜びの声を寄せてくれました。

県海の子絵画展で最優秀賞に入賞した昆雅人君(右写真) / 昆君の作品「ホタテたたき」



高校生の詩コンテスト 伊藤さん(山田高2年)が佳作に入選

関東学院大学が主催する第5回全国高校生フォーラム「高校生の詩~伝えたいこの想い」コンテストの英語部門で、山田高2年の伊藤亜紀子さんの「My favourite place」が佳作に入選しました。同コンテスト英語部門には全国から80編が寄せられ、読書が好きな伊藤さんは図書室を大切に思う気持ちを英語の詩で表現。見事佳作に入選しました。伊藤さんは「詩を書くのも初めてでしたし、入賞なんて思ってもいないことでもとてもびっくりしました。日本語で書いた詩を英語で表現するのに苦労しました。本を読むことが好きなので、将来は本にかかわる仕事がしたい」と話していました。

山田中吹奏楽部が町に善意 コンサートの益金で車いす贈る

山田中学校の吹奏楽部(山崎宥美部長・部員31人)から町に車いす1台が贈られました。これは、10月13日に開催されたチャリティーコンサートで集めた募金で購入されたものです。贈呈式は11月12日に役場町長室で行われ、山崎部長(2年)と前部長の福士葉粒生さん(3年)、前副部長の澤村美咲さん(同)が出席。福士さんが「町の福祉に役立ててください」と沼崎喜一町長に車いすを贈りました。これに対し沼崎町長は「先輩の皆さんが積み重ねてきた福祉の心を後輩にも受け継いでいってください」とお礼を述べました。この車いすは、山田町社会福祉協議会を通じて高齢者や障がい者に貸し出されます。



山田中2年生が職場体験 働くことの尊さや意義を学ぶ

11月12日、山田中学校(小野寺悟校長・生徒519人)の2年生174人が職場体験学習を行いました。進路学習の一環として行われたもので、生徒たちは町内32カ所の事業所を訪問し、仕事の手伝いや業務内容の見学を行いました。このうち、北浜町の菓子店には女子生徒13人が訪れ、お菓子作りや梱包作業に挑戦。生徒たちは、焼き上がったせんべいを袋に詰める作業などを行いながら、働くことの尊さや意義について学びました。

「ふるさとCM大賞」審査会 山田町が初の栄冠に輝く

11月23日、岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞 in IWATE 2008」の審査会が盛岡市で開催されました。同CM大賞は、県内市町村が地元をPRする30秒の手作りCMで古里自慢を競い合うもので、7回目となる今年は31市町村が参加。本町からは役場総務課が制作した「かきくけこ?」を出展しました。作品は阿部伊祥ちゃん(織笠・6)と祖父の阿部喜藏さん(70)、祖母のフミさん(67)のほか、カキ生産者の皆さんが出演。出演者の皆さんが方言を織り交ぜながら、山田のカキをPRしたものです。審査の結果、本町初となる大賞を受賞し、副賞として本町のCMが年間に県内で365本、東北各県でそれぞれ20本放送されることになりました。同審査会の模様は、12月27日午後4時から同局で放送されます。



このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などを毎月ご紹介いたします。9回目は山田産のサケとシイタケを使った太巻き寿司「ふるさと四海巻き」です。

【材料】

すしめし…800g 干しシイタケ…10枚
サケフレーク…80g 卵…3個
焼きのり…5枚と1/4枚

【作り方】

- ①干しシイタケは水で戻してせん切りにし、戻し汁・砂糖・しょうゆ・酒で甘辛く味付けする。サケフレークは酒少々を振り掛け、電子レンジで1分間加熱する。すしめしを400gずつに分け、それぞれにシイタケとサケを混ぜる。
- ②焼きのりと同じ幅の厚焼き卵を作り、2等分に切っておく。焼きのり2枚を酢でタテ長につなぎ合わせたものを2組作る。
- ③巻きすの上に②で作ったのりをのせてその上にすしめしを広げ、うず巻き状ののり巻きをシイタケとサケでそれぞれ1本ずつ作る。巻いたまま30分くらいおいたら、縦に4等分する。
- ④焼きのり1枚と1/4の焼きのりを酢でつなぎ、その上にシイタケとサケののり巻きを1本ずつ切り口を外側にして並べ、間のくぼみに卵焼きをのせる。
- ⑤④の上にシイタケとサケののり巻きを対角にのせ、四角形に組み合わせます（右上写真を参考）。
- ⑥巻きすで角をしっかりと立てるように巻き、四角に形を整えて、ほどよい厚さに切ったら完成です。

ふるさと四海巻き



わたしが作りました

のり巻きを巻くときには、力加減が大切です。形が崩れないようにしっかりと巻きましょう。

山田町食生活改善推進員連絡協議会の後藤夕香里さん（船越・54）



町税の納付困難な方は相談を

町税の滞納が増えています。滞納額は5月末現在で普通税（町民税や固定資産税など）が約2億円、国保税は約3億円にもなっています。税金はみんなで社会を支えるための「会費」ともいえるもの。指定された期限を守って納めましょう。

納付困難な方はご相談ください

厳しい経済状況ではありますが、多くの皆さんはきちんと税金を納めています。病気や失業などの理由で期限までに納めることができない方はご相談に応じますので、下記までご連絡ください。

差し押さえを実施しています

相談などもなく納税の誠意が見られない場合や、滞納額が大きい場合には、財産の差し押さえを行います。差し押さえは預金や給料、不動産（土地や建物など）、動産（自動車やテレビなど）、還付金などの財産が対象になります。昨年度は403件、本年もすでに90件を超える差し押さえを執行しています。

さらに、町だけで対応が難しい場合は税の徴収専門機関である「県地方税特別滞納整理機構」に依頼し、財産調査や搜索、差し押さえ、公売などの強制徴収が行われます。

◆相談先・問い合わせ 役場税務会計課収納対策室（☎82-3111内線115）へどうぞ。

昨年度は差し押さえ403件執行

10月からは協会けんぽが政府管掌健康保険を運営

10月から政府管掌健康保険は、全国健康保険協会（協会けんぽ）が運営しています。中小企業などの従業員とご家族が加入する健康保険（政府管掌健康保険）は9月まで社会保険庁が運営していましたが、10月からは新たに設立された非公務員型法人の協会けんぽが引き継ぎ

て業務を行っています。任意継続の手続きは協会けんぽで行いますが、健康保険への加入や保険料納付の手続きはこれまでどおり社会保険事務所で行い、給付内容も変わりません。なお、現在お使いの保険証はそのままご利用でき、順次新しいものに切り替えていきます。

◆問い合わせ 全国健康保険協会岩手支部（☎0191-60419009）へどうぞ。

手続きや給付内容は変わりません



藤原 辰郎 さん
(長崎・80)

作品に自然保護の願い込めて

「昔は西川にきれいな水が豊富に流れ、ドジョウやフナなどたくさん釣れたものですね。山田の宝物である豊かな自然を後世まで残したいですね」と話すのは藤原辰郎さん。長年勤めた会社を定年退職後、60歳で職業訓練校に入校、大工を

始めました。引退はしましたが、その経験を生かした木工や掛け軸の製作、絵画などの趣味に没頭する毎日です。ここ数年は高齢者大学の作品展に参加。昨年はコイが飛び跳ねる様子の掛け軸、本年はホタテ海童の彫刻を出品して見事入賞しました。藤原さんの作品には自然保護の願いが込められているそうです。毎日の日課は朝の歩道の清掃と畑仕事。「忙しくて自分の年齢も忘れるほどですよ」と笑顔で話してくれる藤原さんでした。

山田町長 沼崎 喜一

山田町民号を運行



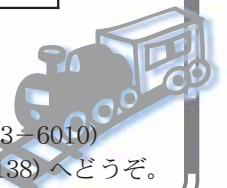
宮城・金華山へ列車の旅

第32回山田町民号を運行します。今回は、宮城県の女川温泉「ホテル王将華夕美」を宿泊地に、金華山、黄金山神社などを訪問する1泊2日の旅です。皆さんどうぞお申し込みください。

- ◆宿泊先 女川温泉・ホテル王将華夕美
- ◆期日 2月7日(土)、8日(日)
- ◆日程

期日	日	程
7日		豊間根駅・午前7時8分発——町内各駅停車——釜石・花巻経由——小牛田駅着——黄金山神社、天平ろまん館、サンファン館見学——ホテル着・午後4時半
8日		午前8時半出発——金華山クルーズ・参拝——牡鹿町鮎川で昼食——小牛田駅発・午後3時31分——花巻・釜石経由——町内各駅停車——豊間根駅・午後8時11分着

- ◆旅行代金 29,800円
- ◆募集定員 90人(最少催行人員70人)
- ※定員になり次第締め切ります。
- ◆申込先 JR宮古駅旅行センター(☎63-6010)
- ◆問い合わせ JR陸中山田駅(☎82-2138)へどうぞ。



町長室から

11月の立冬、小雪も過ぎ早くも師走を迎えました。今年は今のところ災害による大きな被害もなく経過していますが、過去に「クリスマス豪雪」の例もあるだけに気が抜けない日々が続きます▼これから旬を迎える特産の力キですが、かねてからむき殻の処理に苦慮してきました。町の事業として埋め立て処分を行っていますが、早晩埋め立て地が満杯になることは避けられずその対策を模索してきました。幸い補助事業で導入した破砕機を活用した破砕力キ殻の販売のめどが付き、販路拡大に努力していきます▼11月5日、滝沢村を訪問して破砕力キ殻のセールスを行いました。村営牧野へ試験的に約26ト散布していただけることになったことから、そのお礼と来年以降も継続的に購入していただくため、お願いをしたところです。村長以下幹部の皆さんから好意的な応対をいただきました。

おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔

広報クイズ 258

三つの中から正しいものを選んで応募してね。

- ①山田町市街地活性化委員会が12月1日から町内の参加店と実施するのは〇〇運動？
Aマイバッグ Bポストンバッグ Cセカンドバッグ
- ②11月にめでたく100歳の誕生日を迎えた船越の伊藤喜蔵さんが生まれたのは明治何年？
A40年 B41年 C42年
- ③来年2月7日～8日に運行する山田町民号の訪問先は？
A青森県 B秋田県 C宮城県
- ④今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん10人のうち、男の子は何人？
A6人 B7人 C8人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。
【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 12月16日(当日消印有効)
☆前回の正解は①-B、②-C、③-A、④-Bでした。応募者は37人で36人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。
北浜町=佐藤恵美子(14) 川向町=阿部望月(10) 長崎=福館萌(9) 船越=村木右京(11) 田の浜=田畑知佳(7)、田畑葵唯(11) 大浦=山崎寛奈(8) 織笠=沼崎政彦(48) 大沢=鈴木保美(?) 豊間根=関大斗(3) <敬称略>

🎄 歴史講演会を開催 皆さんのご来場を

石川啄木と三陸沿岸の関わりについて学ぶ歴史講演会が開催されます。山田にゆかりのある文化人の著作の展示もありますので、お気軽にご来場ください。
▷日時 12月12日(金) 午後2時
▷場所 中央公民館小ホール
▷演題 「啄木と海」
▷講師 山本玲子さん(財団法人石川啄木記念館学芸員)
▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当(内線624)へ。

🎄 安易に餌付けせず 渡り鳥を見守ろう

渡り鳥などに餌を与えると▶人からもらう餌に依存する▶人に慣れて数が増えすぎる▶渡りの時期を遅らせる——ことから生態系を乱す原因になり、希少鳥獣の保護に影響を及ぼします。また、餌付けの場所からウイルスや細菌、寄生虫の被害が発生する恐れもあります。野生生物には静かな環境が一番です。安易に餌付けをせず、静かに見守るようにしましょう。
▷問い合わせ 県自然保護課(☎019-629-5371)へ。

🎄 上場会社の株券が 来年1月に電子化

上場会社の株式が来年1月に電子化され、株主の権利は証券会社が持つ金融機関の口座で電子的に管理されます。このとき、お手元の株券が本人名義になっていない場合、電子化により株主としての権利を失う恐れがありますので、12月中に名義の書き換えが必要です。上場会社の株券をお持ちの方は、名義がご自分のものになっているか必ずご確認ください。
▷問い合わせ 日本証券業協会証券決済制度改革推進センター(☎03-3667-4500)へ。

🎄 各種相談あります お気軽にご利用を

- ◎行政相談
▷日時 12月18日(木) 午前10時～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
▷相談員 行政相談委員
▷問い合わせ 役場住民生活課
▷住居相談担当(内線128)へ。
- ◎多重債務無料相談会
▷日時 12月17日(水) 午前11時～午後5時
▷場所 東北財務局盛岡財務事務所(盛岡市内丸)
▷申込方法 12月10日までに電話でお申し込みください。
▷申込先・問い合わせ 東北財務局多重債務相談窓口(☎022-266-5703)へどうぞ。
- ◎交通事故巡回相談
▷日時 12月10日(水) 午後1時～3時
▷場所 宮古地方振興局(宮古市五月町)
▷申込期限 12月9日
▷申込先 宮古地方振興局企画総務部(☎64-2211)
▷問い合わせ 県立県民生活センター(☎019-624-2586)へ。

🎄 Uターン就職の希望者は登録を

県では、Uターン就職を希望する方へ定期的に県内の求人情報を提供する「Uターン・Iターン登録制度」を実施しています。県内に戻って就職したいと考えている県外在住の家族や友人がいましたら、登録制度へのお申し込みをお勧めください。
▷申込先・問い合わせ 県労政能力開発課(☎019-629-5587)へどうぞ。

🎄 町で臨時職員を 一般公募します

- 町では、臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。
- ◎一般事務補助
▷募集人数 2人
▷勤務場所 税務会計課
▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる人
▷任用期間 来年1月1日～4月30日
※必要がある場合は、最大8カ月まで期間が更新されます。
- ◎臨時校務員
▷募集人数 1人
▷勤務場所 山田中学校
▷応募資格 町内に住所があり、普通自動車免許がある人
▷任用期間 来年1月1日～6月30日
※必要がある場合は、最大12カ月まで期間が更新されます。
- ◆賃金 日額5,400円
◆申し込み方法 役場住民生活課または各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、総務課へ提出してください。
◆申込期限 12月12日
◆問い合わせ 役場税務会計課町民税担当(内線111)または町教育委員会事務局総務担当(内線333)へどうぞ。

🎄 エイズ相談などを 保健所で行います

宮古保健所では、12月1日の世界エイズデーにちなみ、エイズ相談とHIV即日検査を行います。匿名で受けられ、相談者の秘密は厳守されますので、お気軽にお越しください。
▷日時 12月18日(木) 午後3時半～7時半
▷場所 宮古保健所
▷内容 相談…医師や保健師によるエイズに関する相談 検査…血液検査(1時間程度で結果が分かります)
▷問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218)へどうぞ。

🎄 放送大学で21年度 学生を募集します

放送大学岩手学習センターでは、平成21年度第1学期生(4月授業開始)を募集します。放送大学は衛星放送やビデオテープなどを利用して自宅で授業を受ける通信制の大学。入学試験はなく、どなたでも学べます。
▷入学資格と在学期間 ▶教養学部 全科履修生…18歳以上・4年間 選科履修生…15歳以上・1年間 科目履修生…15歳以上・6カ月間 ▶大学院 修士選科生…18歳以上・1年間 修士科日生…18歳以上・6カ月間
▷受付期間 12月15日～来年2月28日
▷申込先・問い合わせ 放送大学岩手学習センター(岩手大学内☎019-653-7414)へ。

🎄 こんなやくゼリー 窒息事故に注意を

独立行政法人国民生活センターより、こんにやく入りゼリーを食べた幼児がのどに詰まらせて病院に運ばれ、およそ2カ月後に亡くなったという情報が公開されました。こんにやく入りゼリーは普通のゼリーより硬く弾力性があり、水にも溶けにくい特徴があります。特に一口タイプの場合、口で吸い出した際にのどに詰まらせて窒息事故を引き起こす可能性がありますので、乳幼児や児童、高齢者の方には食べさせないように注意してください。
▷問い合わせ 県環境生活企画室食の安全安心・消費生活担当(☎019-629-5385)へ。

12月の町長面談日

▷日時 12月18日(木) 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

🎄 クリスマス図書展 町立図書館で開催

町立図書館では、クリスマス図書展を開催します。展示本の貸し出しもできますので、皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。
▷期間 12月13日～24日
▷時間 午前9時～午後5時
▷場所 町立図書館(町中央コミュニティセンター内)
▷内容 クリスマスに関する絵本や物語約100点の展示
▷問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

🎄 戦没者遺族の派遣 事業の参加者募集

日本遺族会では、戦没者遺児による慰霊友好親善事業の参加者を募集します。派遣先と期間は次のとおりです。
◎西部ニューギニア
▷期間 来年2月2日～11日
▷申込期限 12月8日
◎東部ニューギニア
▷期間 来年2月14日～21日
▷受付期限 12月18日
◎フィリピン
▷期間 来年3月4日～11日
▷受付期限 来年1月8日
◎ミャンマー
▷期間 来年3月7日～16日
▷受付期限 来年1月13日
◎中国
▷期間 来年3月19日～27日
▷受付期限 来年1月23日
◆参加資格 戦没者遺児であり、当事業や政府主催の戦跡慰霊巡拝に参加したことがない人
◆申込先・問い合わせ 岩手県遺族連合会事務局(☎019-651-8411)へどうぞ。

第4回山田町議会定例会

▷日時 12月9日(火) 開会 午前10時～
どなたでも傍聴できます。詳しい日程などについては、町議会事務局(☎82-3114)へお尋ねください。

🎄 読書感想文を募集 皆さんのご応募を

「第41回町読書感想文コンクール」が開催されます。
▷対象 小学生以上
▷応募基準 小学1、2年生…400字詰め原稿用紙2枚以内 小学3年生以上…原稿用紙3枚以内 中学生…原稿用紙4枚以内 高校生以上・一般…原稿用紙5枚以内
▷応募方法 来年1月27日までに町立図書館に郵送または直接提出してください。
※小・中学生、高校生は学校を通じて提出してください。
▷応募先・問い合わせ 町立図書館(町中央コミュニティセンター内 山田町八幡町3-20 ☎82-3420)へどうぞ。

🎄 NTTで電話帳を 配達・回収します

NTT東日本岩手支店では、12月中に順次、新しい電話帳(平成21年1月発行)を各家庭や事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は新しい電話帳とお取り替えますので、配達員へお渡しください。NTTでは地球環境保護として、回収した古い電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。※配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日回収に伺いますので下記「タウンページセンタ」までご連絡ください。▷連絡先・問い合わせ タウンページセンタ(フリーダイヤル0120-506-309)へどうぞ。



貫洞 征功 さん

【略歴】昭和42年東洋大学卒。法務省訟務局職員、東京法務局訟務部職員などを経て50年貫洞征功司法書士・行政書士事務所を開設。



昆 裕司 さん

【略歴】昭和46年明治大学卒。58年昆裕司司法書士事務所を開設。平成16年盛岡家庭裁判所宮古支部調停委員、宮古簡易裁判所調停委員。

固定資産評価審査委員会委員 貫洞さんと昆さんを再任

9月22日に開かれた町議会で、固定資産評価審査委員会委員に貫洞征功さん(64)と昆裕司さん(60)を再任することになった。

10月9日から向こう3年間は、固定資産評価審査委員会委員は、固定資産課税台帳に登録された価格について、納税者から不服の申し立てがあった場合に価格が正しいかどうかを審査し、決定することを任務とします。

おめでた・おくやみ



10月届け出分（敬称略）
 〔出生〕（ ）は保護者と性別
 ▷山田 長門恵佑（三喜男・男）、堀合拓斗（和成・男）、佐藤しほ（秀樹・女）、佐藤羽空（陽介・男）、内館隼介（勝・男）
 ▷大浦 阿部風宥（幸治・男）
 ▷大沢 千代川英利香（安弘・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 佐々木武志（宮古市）・佐藤順子（境田町）
 岡田吉輝（織笠）・佐々木奈々（船越）
 佐々木英之（久慈市）・佐々木明子（船越）
 佐藤和久（山田）・兼澤知佳（長崎）
 伊藤剣（大槌町）・芳賀智恵（豊間根）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 湊五郎（83）、千葉卓治（71）、細川ミヨ子（80）、佐藤セツ（78）、鈴木善十郎（46）
 ▷船越 田代皐雄（91）
 ▷大浦 阿部孝（79）、阿部金一（81）
 ▷織笠 昆義男（54）、田村ヨシ子（75）
 ▷大沢 箱石精（68）、鈴木卓昌（77）、福土愛夫（76）
 ▷豊間根 木村キノエ（94）、尾形勇一（81）

町民のうごき

（10月1日～31日）

▷出生……8人 ▷転入……34人
 ▷死亡……15人 ▷転出……25人

▷人口…19,850人（今月増2人）
 男…9,519人 女…10,331人
 ▷世帯数……7,216世帯

◆「ふるさとCM大賞」で大賞を受賞することができました。制作にご協力いただいた皆さんにあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。とご連絡いただきました。

◆11月はスポーツや文芸など各方面で皆さんの活躍が光った月となりました。今後とも紙面の許す限りご紹介したいと思っておりますので、報をお寄せください。

和情



福士 來南
（織笠・慎也・男）



阿部 孝起
（長崎・孝人・男）



黒沼 帆乃華
（船越・孝之・女）



堀合 優愛
（大沢・崇・女）



12月生まれ
1歳になりました

※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



福士 美桜
（川向町・昭則・女）



菊地 礼人
（田の浜・友和・男）



芳賀 れん
（大浦・正彦・男）



山崎 たいせい
（田の浜・拓生・男）



伊東 拓真
（豊間根・寧・男）



佐倉田 悠介
（八幡町・隆志・男）

織笠川鮭まつり中止のお知らせ

11月30日と12月7日に開催を予定しておりました「織笠川鮭まつり」は、本年織笠川に帰って来るサケの数が少なく、十分な数のサケを準備できないため、中止と致します。楽しみにしていた皆さまには、心からお詫び申し上げます。

▷問い合わせ 役場産業振興課商工観光担当（☎82-3111内線233）へどうぞ。